

地方を世界へ，世界を地方へ 外交アクションプラン

2016年11月23日

地方を世界へ，世界を地方へ 外交アクションプラン

地方産品販路拡大プラン

訪日観光促進プラン

国際交流促進プラン

アクションプランの下，様々な外交ツールを活用して地方の魅力を世界に発信していく。

地方産品販路拡大プラン

～ご当地産品を世界へ売り込みます～

- * 私自らが先頭に立ち、地方が誇る産品を世界に向けアピールします。
- * 在外公館を地方産品の発信拠点とし、来年オープンのジャパン・ハウスでもプロモーション活動を行います。
- * ODAを活用し、開発途上国の発展に資する地方企業の製品・技術の海外展開を支援します。

地方産品販路拡大プラン ～ご当地産品を世界へ売り込みます～

飯倉公館における
地方自治体首長との
共催レセプション



宮城県産の牡蠣を
用いた郷土料理
デモンストレーション



GRAのインドにおける
イチゴ栽培・販売を
ODAで支援



福島第一原発事故後の 放射性物質に関する輸入規制

- * 要人往来の機会や在外公館を通じた外交ルート等、あらゆる機会を活用し撤廃・緩和を働きかけ。
- * 震災後、計19か国で規制撤廃が実現。

規制が撤廃された国



カナダ (2011年6月)	ミャンマー (2011年6月)	セルビア (2011年7月)	チリ (2011年9月)	メキシコ (2012年1月)	ペルー (2012年4月)	ギニア (2012年6月)
ニュージーランド (2012年7月)	コロンビア (2012年8月)	マレーシア (2013年3月)	エクアドル (2013年4月)	ベトナム (2013年9月)	イラク (2014年1月)	
豪州 (2014年1月)	タイ (2015年5月)	ボリビア (2015年11月)	インド (2016年2月)	クウェート (2016年5月)	ネパール (2016年8月)	

訪日観光促進プラン

～全国津々浦々の魅力を伝えます～

- * ビザ緩和を戦略的に実施し、地方を訪れるリピーターを増やします。
- * 海外の報道関係者を地方に招へいし、海外のテレビ番組や新聞を通じ、地方の観光地の魅力を発信します。
- * 在外公館やジャパン・ハウスを活用し、観光資源を含む地方の多様な魅力をアピールします。

訪日観光促進プラン ～全国津々浦々の魅力を伝えます～

各国の記者に
東北の魅力を直接
体験する機会を提供



東日本の観光・食の
魅力発信イベントを
上海で開催



中国・大連における
日本観光展
(宮城県ブース)



国際交流促進プラン

～地方と世界をつなぐ架け橋になります～

- * 交流プログラムにおける高校生や大学生などの地方訪問を促進します。
- * スポーツを通じた地方と世界の交流を促進します。
- * 開発途上国から人材を受け入れ、地方の有する経験や技術を伝えます。
- * 姉妹都市交流の活性化を支援していきます。

国際交流促進プラン

～地方と世界をつなぐ架け橋になります～

東北大学の学生と
米国の青少年との交流
(カケハシ・プロジェクト)



宮城県で合宿した
ベトナムの障害者
水泳チーム



東松島市の復興
経験を途上国に伝え
防災力を向上



地方を世界へ，世界を地方へ 外交アクションプラン

地方の魅力を世界に発信する主役は、
地方に暮らす皆さまです。

「地方を世界へ，世界を地方へ 外交アクションプラン」

今回のアクションプランを通じて、
皆さまの故郷を愛する気持ちを応援します。

地方の皆さまに寄り添いながら、
外交を推進してまいります。